



就学前教育プログラムに於ける COVID-19 予防 親及び保護者向け情報

託児施設、ファミリーチャイルドケアホーム、幼稚園における保育を含む就学前教育（ECE）プログラムは、[就学前教育プロバイダー向けガイダンス](#)に従って運営することが許可されています。本ガイダンスには、COVID-19 蔓延防止に役立つ保護対策に関する規則及び推奨事項が記載されています。ECE プロバイダーは、ロサンゼルス郡公衆衛生局と緊密に協力して、子供とスタッフの安全を促進する環境を作り上げてきました。

あなたも COVID-19 に関する安全の規則及び推奨事項を知ることにより、協力することができます、そして、お子様が理解するのに十分な年齢であるならば、予期すべきことを説明してください。

すべての人の安全のために、ECE プログラムは以下を要求します。

屋内では全員がマスクを着用する。

- 2歳（24か月齢）以上のすべての子供、スタッフ、訪問者はマスクの着用が求められます。
 - 子供の昼寝中または飲食中は、マスクを外す必要があります。
 - 2～8歳の子供は、大人の監督下でマスクを着用させてください。
 - マスクを着用してはいけない人もいます。2歳（24か月齢）未満の子供にはマスクを着用させないでください。特定の身体的、もしくは精神的な疾患または障害を持つ方々で、医師から指示されている場合はマスクを着用しないでください。身体的もしくは精神的な疾患または障害、または聴覚障害を理由とする ECE プログラムに於けるマスクの免除は、医師または医師免許を有する機関に勤務するその他の医療専門家によって行われなければなりません。マスク免除の自己証明及び保護者によるマスク免除の証明は許可されていません。医療用マスクの免除を受けている人は、状態が許せば、首の部分の覆うために、縁の部分に沿ってドレープが付いたフェイスシールドを着用してください。
- マスク着用の詳細については、ph.lacounty.gov/masks をご覧ください。

子供が病気の場合、もしくは隔離または検疫の命令を受けている場合、出席させないでください。

- 発熱がある、または他の病気の兆候を示している子供は、ECEに行かせるべきではありません。COVID-19の症状については、ph.lacounty.gov/covidcare をご覧ください。
- ECEプログラムに到着時に、児童に対する症状のスクリーニングを実施し、検温を行います。病気の兆候が見られる場合は、施設内に入場できません。子供が日中に症状が出た場合、その子供を他の人から隔離し、帰宅させます。児童が病気になった場合に備えて、ECEプロバイダーが保護者の方の現在の電話番号を把握していることを確認してください。
- 事前に計画を立ててください。子供が病気になった場合でも安全に自宅に滞在することができるように、緊急時の計画を立ててください。

ECE プログラムは、追加の安全手順を要求することを選択する場合があります。

以下の手順は、物理的距離、混雑の軽減、換気の増加を通じて、COVID-19 のリスクを軽減します。全員が ECE プログラムによって設定された規則に従わなければなりません。お子様を預けている ECE プロバイダーに、施設内で実施している安全手順の詳細を必ず確認してください。

ECE プログラムに於ける COVID-19 予防

ECE プログラムは以下を選択できます。

- 食事や昼寝など、1日を通してほとんどの活動を一緒に過ごす子供とスタッフの特定のグループを作る。
- ドアと窓を開放して空気の流れを増やす。
- 特にCOVID-19拡散のリスクが高い食事や活動は屋外で行う。これには、休み時間と体育、ダンス、詠唱、歌唱が含まれます。
- 教室と昼寝の場所内での間隔を広げます。

お子様の通う ECE プログラムにおける安全をサポートするためにできること

あなたのお子様を理解するのに十分な年齢であれば、ECE プログラムで実践される内容を説明してください。これには、子供達が以下のことを行う必要があることの説明を含めてください。

- **混雑した屋外スペースではマスクを着用する。**
 - これには、出入口に列に並んで待っているとき、または休憩時間や食事時間でも飲食をしていない場合を含みます。
 - マスクを正しく着用する（以下の「マスクのヒント」を参照）。
- **一緒に活動する子供とスタッフのグループに関する規則に従う。**
 - プログラムでは、子供とスタッフのグループを割り当てるだけでなく、互いに離れて着席したり、立つように伝える場合があります。また、特にマスクを着用していない飲食などの活動中に座席を割り当てることがあります。
- **他の人との間隔を保つ。**
 - 群衆を避けることについてお子様と話し合ってください。可能な場合は、教室の外で他の人から少なくとも6フィート離れるようにします。6フィートがどのくらいの長さかをお子様に見せてあげてください。
 - 他の人の周囲におり、マスクを着用していない場合（食事中など）は、常に他の人との間隔を取る必要があります。
- **手指衛生を実践する。**
 - 特にトイレに行った後、食事前、鼻をかんだり、咳やくしゃみをした後は、すべての人が頻繁に手を洗う必要があります。
 - 石鹸と水で手を洗う方法と、手指消毒剤を適切に使用方法をお子様にご教示ください。
 - 注：幼い子供は、大人の監督下でのみアルコール手指消毒剤を使用するようにしてください。これは、消毒剤を食べてしまったり、消毒剤が乾く前に手を口に入れたりしないようにするためです。
 - 汚れた手で食べたり、顔に触れたりしないように注意してください。

子供向けのマスクのヒント

- 最も保護機能の高いマスクは、お子様が屋内でいつでも鼻や口を覆っても快適に着用できるマスクです。マスクは、顔の側面に大きな隙間を作らず、鼻とあごにぴったりとフィットするものにしてください。また2層以上の通気性のある目の細かい生地から作られている必要があります。
- より高いレベルの保護機能を提供するマスクがあります。詳細については、ph.lacounty.gov/masks をご覧ください。マスク保護機能のレベルが上がるにつれて、お子様が日中そのマスクを快適に着用することが困難になる可能性があることに注意してください。
- お子様がお家でマスクの試着をして、快適に呼吸でき、ECEプログラムで1日中着用できることが推奨されます。自宅内で一度、最低数時間、マスクを着用させてみてください。
- 著しく汚れたり濡れたりした場合にマスクを交換できるように、予備のマスクを子供に持参させてください。

その他のヒントにその他のヒントは、[ワクチン未接種の子供のいる保護者向けの安全策と拡散予防](#)をご覧ください。

親と保護者の皆様、どのような場合にリスクが高くなるかを含め、リスクを軽減し、COVID-19 の蔓延を遅らせる方法についてもっと学びましょう。 ph.lacounty.gov/reducerrisk をご覧ください。

COVID-19 から身を守る最善方法はワクチン接種を受けることです。

ワクチンは、滞在資格に関わらず 5 歳以上の全ての人に無料で提供されています。ロサンゼルス郡の様々な場所で予約なしで受けることができます。家から出られない人向けに、自宅でのワクチン接種も利用可能です。

VaccinateLACounty.com の「[ワクチン接種の受け方](#)」をクリックしてお近くのワクチン接種場を見つけるか、[公衆衛生局ワクチンコールセンター](#) 833-540-0473 までお電話を。

年中無休、営業時間は午前 8 時から午後 8 時までです。